資料名：令和５年度　土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）　　担当課：道路建設課

審　議　事　項	区分	概　　要
土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）		
第２章　付属施設		
10．排水構造物工　①排水構造物工（集水桝）	改定	誤字の修正に伴う改訂
第２章　付属施設		
1．防護柵設置工　②立入防止柵工	改定	週休２日補正に伴う歩掛の改訂
52.端末支柱基礎杭工　①端末支柱基礎杭工	改定	週休２日補正に伴う歩掛の改訂
第６章　道路除雪工		
1.道路除雪工　①道路除雪工	改定	週休２日補正に伴う歩掛の改訂

資料名：令和５年度　土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）　新旧対比表　　担当課：道路建設課

現　　行

４．施工歩掛

据付歩掛は次表のとおりとする。

表2　集水桝据付歩掛　（１０基当り）

製品重量（kg/基）	単位	一般世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾚｰﾝ機能付）運転（ｈ）	基礎砕石率（%）	諸雑費率（%）
2,200を超え4,000kg以下	基	1.21	0.78	2.21	6.1	18	11

改　　定　（案）

４．施工歩掛

据付歩掛は次表のとおりとする。

表2　集水桝据付歩掛　（１０基当り）

製品重量（kg/基）	単位	一般世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾚｰﾝ機能付）運転（ｈ）	基礎砕石率（%）	諸雑費率（%）
2,800を超え4,000kg以下	基	1.21	0.78	2.21	6.1	18	11

適　　用

・誤字に伴う修正

資料名：令和５年度　土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）　新旧対比表　　担当課：道路建設課

現　　行

６．施工単価入力基準表

（１）立入防止柵設置工

施工歩掛コード	WA164450	施工単位	m

施工区分	入力条件	
	J1	J2
各種	防止柵種別 ①標準型 ②鹿対策型	施工区分 ①機械 ②人力

（注）金網柵単価（Y-2064000）［円／m］を単価登録すること。

改　　定　（案）

６．施工単価入力基準表

（１）立入防止柵設置工

施工歩掛コード	WA164450	施工単位	m

施工区分	入力条件			
	J1	J2	J3	J4
各種	防止柵種別 ①標準型 ②鹿対策型	施工区分 ①機械 ②人力	①補正なし ②4週8休以上 ③4週7休以上4週8休未満 ④4週6休以上4週7休未満	油圧ブレーカ賃料 （円） （実数入力）

（注）１．金網柵単価（Y-2064000）［円／m］を単価登録すること。
２．J3条件で②③④を選択した場合は、J4条件で週休２日補正前の油圧ブレーカ賃料（A1821001）を手入力すること。

適　　用

・週休２日の補正を追加

・週休２日の補正の追加に伴う注意事項の追加

資料名：令和５年度　土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）　新旧対比表　　担当課：道路建設課

現　　行

５．施工単価入力基準表

施工歩掛コード	WA163300	施工単位	本

（注）材料費は、別途計上すること。

改　　定　（案）

５．施工単価入力基準表

施工歩掛コード	WA163300	施工単位	本

施工区分	入力条件	
	J1	J2
各種	週休２日の補正の対象 ①補正なし ②４週８休以上 ③４週７休以上４週８休未満 ④４週６休以上４週７休未満	バイブロハンマ賃料 （円） （実数入力）

（注）１．材料費は別途計上すること。
２．J1条件で②③④を選択した場合は、J2条件で週休２日補正前のバイブロ賃料（A1846001）を手入力すること。

適　　用

・週休２日の補正を追加

・週休２日の補正の追加に伴う注意事項の追加

資料名：令和５年度　土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）　新旧対比表　　担当課：道路建設課

現　　行

（21）ブルドーザ（雪捨場整理用）運転（湿地１６ｔ級）

施工歩掛コード	WA169440	施工単位	日
施工区分	ブルドーザ（雪捨場整理用）		

改　　定　（案）

（21）ブルドーザ（雪捨場整理用）運転（湿地１６ｔ級）

施工歩掛コード	WA169440	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	Ｊ１ 週休２日の補正の対象 ①　補正なし ②　4週8休以上 ③　4週7休以上4週8休未満 ④　4週6休以上4週7休未満	Ｊ２ ブルドーザ賃料 （円） （実数入力）	

（注）　Ｊ１条件で②③④を選択した場合は、J2条件で週休２日補正前のブルドーザ賃料（A1868005）を入力すること。

適　　用

・週休２日の補正を追加

・週休２日の補正の追加に伴う注意事項の追加

資料名：令和５年度　土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）　新旧対比表　　担当課：道路建設課

現　行

（23）運搬排雪工

施工歩掛コード	WA169090	施工単位	㎥

施工区分	入力条件								
	Ｊ１	Ｊ２	Ｊ３	Ｊ４	Ｊ５	Ｊ６	Ｊ７	Ｊ８	Ｊ９
運搬除雪費	作業区分 ①巻き出し ②拡幅 ③部分排雪	ﾛｰﾀﾘ除雪車 機械区分 (表10.25.1)	ﾛｰﾀﾘ除雪車機械ｺｰﾄﾞ入力	機械持込・貸与区分 ①持込 ②貸与	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転時間当り作業量 (実数入力) (時間)	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ又は除雪ﾄﾗｯｸ 機械区分 (表10.25.2)	除雪ﾄﾞｰｻﾞ(ﾌﾞﾚｰﾄﾞ仕様) 機械区分 (表10.25.3)	除雪ﾄﾗｯｸ用ﾌﾟﾗｳ 装置区分 (表10.25.4)	除雪ﾄﾗｯｸ用路面整正装置 装置区分 (表10.25.5)

施工区分	入力条件					
	Ｊ１０	Ｊ１１	Ｊ１２	Ｊ１３	Ｊ１４	Ｊ１５
運搬除雪費	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ用切刃等ｴﾝﾄﾞﾋﾞｯﾄ損耗費規格 装置区分 (表10.25.6)	ﾀﾞﾝﾌﾟ往復運搬距離 (実数入力 (km)	ﾀﾞﾝﾌﾟ用自動排雪ｶｳﾝﾀ装置の有無 ①有 ②無	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(雪捨場整理用) ①有 ②無	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ乗車定員 ①2人乗り以上 ②1人乗り	除雪ﾄﾞｰｻﾞ乗車定員 ①2人乗り以上 ②1人乗り

（注）1. 労務費調整係数を各自計算し、入力すること。
2. J2条件で⑯を選択した場合、J3条件で当該機械コード番号（K○○○○○○○）を入力する。
3. J2条件で⑯を選択した場合、J4条件、J5条件を入力する。
4. ダンプトラック損料は、運搬排雪専用に豪雪地域補正無しの損料が適用されている。
5. ダンプトラックのタイヤ損耗費区分は、「良好」が適用されている。
6. J15条件はJ7条件除雪ﾄﾞｰｻﾞの業持機械において乗車定員1名の場合は助手（普通作業員）を計上できないため、②1人乗りを選択すること。官貸及び業持機械の2名乗り以上の場合は、①2人乗り以上を選択すること。
7. J6条件で⑥を選択した場合、J14条件は②で固定される。

改　定（案）

（23）運搬排雪工

施工歩掛コード	WA169090	施工単位	㎥

施工区分	入力条件								
	Ｊ１	Ｊ２	Ｊ３	Ｊ４	Ｊ５	Ｊ６	Ｊ７	Ｊ８	Ｊ９
各種	作業区分 ①巻き出し ②拡幅 ③部分排雪	ﾛｰﾀﾘ除雪車 機械区分 (表10.25.1)	ﾛｰﾀﾘ除雪車機械ｺｰﾄﾞ入力	機械持込・貸与区分 ①持込 ②貸与	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転時間当り作業量 (実数入力) (時間)	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ又は除雪ﾄﾗｯｸ 機械区分 (表10.25.2)	除雪ﾄﾞｰｻﾞ(ﾌﾞﾚｰﾄﾞ仕様) 機械区分 (表10.25.3)	除雪ﾄﾗｯｸ用ﾌﾟﾗｳ 装置区分 (表10.25.4)	除雪ﾄﾗｯｸ用路面整正装置 装置区分 (表10.25.5)

施工区分	入力条件						
	Ｊ１０	Ｊ１１	Ｊ１２	Ｊ１３	Ｊ１４	Ｊ１５	Ｊ１６
各種	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ用切刃等ｴﾝﾄﾞﾋﾞｯﾄ損耗費規格 装置区分 (表10.25.6)	ﾀﾞﾝﾌﾟ往復運搬距離 (実数入力 (km)	ﾀﾞﾝﾌﾟ用自動排雪ｶｳﾝﾀ装置の有無 ①有 ②無	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ(雪捨場整理用) ①有 ②無	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ乗車定員 ①2人乗り以上 ②1人乗り	除雪ﾄﾞｰｻﾞ乗車定員 ①2人乗り以上 ②1人乗り	週休２日の補正の対象 ① 補正無し ② ４週８休以上 ③ 4週7休以上4週8休未満 ④ 4週6休以上4週7休未満

工区分	入力条件
	Ｊ１７
各種	ブルドーザ賃料 (円) (実数入力)

（注）1. 労務費調整係数を各自計算し、入力すること。
2. J2条件で⑰を選択した場合、J3条件で当該機械コード番号（K○○○○○○○）を入力する。
3. J2条件で⑰を選択した場合、J4条件、J5条件を入力する。
4. ダンプトラック損料は、運搬排雪専用に豪雪地域補正無しの損料が適用されている。
5. ダンプトラックのタイヤ損耗費区分は、「良好」が適用されている。
6. J15条件はJ7条件除雪ﾄﾞｰｻﾞの業持機械において乗車定員1名の場合は助手（普通作業員）を計上できないため、②1人乗りを選択すること。官貸及び業持機械の2名乗り以上の場合は、①2人乗り以上を選択すること。
7. J6条件で⑥を選択した場合、J14条件は②で固定される。
8. J13条件で①を選択した場合、J16条件を入力する。
9. J16条件で②③④を選択した場合は、J17条件で週休２日補正前のブルドーザ賃料（A1868005）を手入力すること。

適　用

・週休２日の補正を追加

・週休２日の補正の追加に伴う注意事項の追加

資料名：令和５年度　土木工事標準積算基準書　参考資料（道路部門）　新旧対比表　　担当課：道路建設課

現　　行

（24）小規模運搬排雪工

施工歩掛コード	WA169110	施工単位	m³		
施工区分	入力条件				
	Ｊ１	Ｊ２	Ｊ３	Ｊ４	Ｊ５
小規模運搬排雪工	積込機械 ①一車線積込除雪車 ②バックホウ（ホイール型）	一車線積込除雪車 機械区分（表10.26.1）	除雪グレーダ 機械区分（表10.26.2）	除雪ドーザ（ブレード仕様） 機械区分（表10.26.3）	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ用切刃等ｴﾝﾄﾞﾋﾞｯﾄ損耗費規格 装置区分（表10.26.4）

	Ｊ６	Ｊ７	Ｊ８	Ｊ９	Ｊ１０
小規模運搬排雪工	ダンプ往復運搬距離（実数：少数１位まで入力） km	ダンプ用自動排雪カウンタ装置の有無 ① 有 ② 無	ブルドーザ［湿地 16t級］（雪捨場整理用） ① 有 ② 無	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ乗車定員 ①２人乗り以上 ②１人乗り	除雪ﾄﾞｰｻﾞ乗車定員 ①２人乗り以上 ②１人乗り

（注）1. 本歩掛は都市部において、交差点単独で排雪作業を行う場合に適用する。
2. 労務費補正係数を各自計算して、条件に入力すること。
3. ダンプトラック損料は、運搬排雪専用に豪雪地域補正なしの損料が適用されている。
4. ダンプトラックのタイヤ損耗費区分は、「良好」が適用されている。
5. J10 条件は J4 条件除雪ﾄﾞｰｻﾞの業持機械において乗車定員１名の場合は助手（普通作業員）を計上できないため、②１人乗りを選択すること。官貸及び業持機械の２名乗り以上の場合は、①２人乗り以上を選択すること。
6. J9条件で①を選択した場合は、作業付労務として1時間あたり普通作業員1/Tが計上される。

改　　定　（案）

（24）小規模運搬排雪工

施工歩掛コード	WA169110	施工単位	m³		
施工区分	入力条件				
	Ｊ１	Ｊ２	Ｊ３	Ｊ４	Ｊ５
小規模運搬排雪工	積込機械 ①一車線積込除雪車 ②バックホウ（ホイール型）	一車線積込除雪車 機械区分（表10.26.1）	除雪グレーダ 機械区分（表10.26.2）	除雪ドーザ（ブレード仕様） 機械区分（表10.26.3）	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ用切刃等ｴﾝﾄﾞﾋﾞｯﾄ損耗費規格 装置区分（表10.26.4）

	Ｊ６	Ｊ７	Ｊ８	Ｊ９	Ｊ１０
小規模運搬排雪工	ダンプ往復運搬距離（実数：少数１位まで入力） km	ダンプ用自動排雪カウンタ装置の有無 ① 有 ② 無	ブルドーザ［湿地 16t級］（雪捨場整理用） ① 有 ② 無	除雪ｸﾞﾚｰﾀﾞ乗車定員 ①２人乗り以上 ②１人乗り	除雪ﾄﾞｰｻﾞ乗車定員 ①２人乗り以上 ②１人乗り

	Ｊ１１	Ｊ１２
小規模運搬排雪工	週休2日の補正の対象 ①　補正無し ②　４週８休以上 ③　４週７休以上４週８休未満 ④　４週６休以上４週７休未満	ブルドーザ賃料（円） （実数入力）

（注）1. 本歩掛は都市部において、交差点単独で排雪作業を行う場合に適用する。
2. 労務費補正係数を各自計算して、条件に入力すること。
3. ダンプトラック損料は、運搬排雪専用に豪雪地域補正なしの損料が適用されている。
4. ダンプトラックのタイヤ損耗費区分は、「良好」が適用されている。
5. J10 条件は J4 条件除雪ﾄﾞｰｻﾞの業持機械において乗車定員１名の場合は助手（普通作業員）を計上できないため、②１人乗りを選択すること。官貸及び業持機械の２名乗り以上の場合は、①２人乗り以上を選択すること。
6. J9条件で①を選択した場合は、作業付労務として1時間あたり普通作業員1/Tが計上される。
7. J8 条件で①を選択した場合、J16 条件を入力する。
8. J16 条件で②③④を選択した場合は、J12 条件で週休２日補正前のﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ賃料（A1868005）を手入力すること。

適　　用

・週休２日の補正を追加

・週休２日の補正の追加に伴う注意事項の追加